



9月16日の「敬老の日」に長寿祝い膳をお出ししました。栗入りのお赤飯にお吸い物。お刺身は鮭の赤身とサーモン、帆立。天ぷらは海老・鱈・南瓜・舞茸・ししとう、大葉の6点盛りで、焼き茄子にはごま味噌だれをあしらいました。お口直しのデザートは巨峰と梨で、味覚で秋の訪れを感じて頂きました。

■滑川祭りのご案内

今年も「文化の日」に滑川祭りが開催されます。当施設も店舗出店致します。皆様のご来店を心よりお待ちしております。詳細は下記の通りです。

- 日 時 : 11月3日(日) 午前10時~午後3時まで
- 会 場 : 滑川町総合運動公園
- 内 容 : 1. 当施設フードサービス部特製サーターアンダギーの販売
2. バザー

■ご協力をお願い

当施設からお車でお帰りになる際、坂を下りたところで必ず一時停止して頂けます様、お願い致します。歩行者の安全確保にご協力下さい。



■停電のお知らせ

電気設備工事の関係で、下記の日程にて施設内が全面停電となります。エレベーターをはじめ、全ての電気関係の器具機材が使用出来ません。皆様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご協力の程、お願い申し上げます。尚、利用者様の安全につきましては、万全の態勢を図ります。どうぞご安心下さい。

- 日 程 : 10月30日(水)
- 時 間 : 13時~16時30分

■10月の趣味の教室

- ★書道教室【大倉佳子先生】
10月7日(月)
10月28日(月)
2階 午後1時30分~
- ★折紙教室【田中三枝子先生】
10月2日(水)
2階 午後1時30分~
- ★編物教室【梶谷和子先生】
10月15日(火)
10月29日(火)
2階 午後1時30分~
- ★詩吟教室【佐藤譲先生】
10月23日(水)
2階 午後1時30分~
- ★陶芸教室【斎藤勝義先生・梶谷和子先生】
10月17日(木)
2階 午後1時30分~

■定例催し物

- ★ 音楽会【宮岡久美子様】
10月23日(水) 午前10時40分~ 2階
- ★ 朗 読【権田喜代様】【関根洋子様】
【高橋政子様】
10月11日(金) 午後3時30分~ 2階
10月18日(金) 午後3時30分~ 2階
10月22日(火) 午後3時30分~ 2階
10月25日(金) 午後3時30分~ 3階

■10月の行事予定

- ★ 大正琴 スイートピー
10月16日(水) 午後1時30分~ 2階
- ★ 劇団「鶴亀」
10月19日(土) 午後1時30分~ 2階

編集後記

秋の日はつるべ落とし。日が短くなり朝夕は肌寒ささえ感じます。季節の変わり目ですので、体調の変化に十分お気を付け下さい。

編集責任者 金子弘幸



いづみのホームページ <http://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124



「今、私が為すべきこと」

フードサービス部
係長 谷井 税



4歳になる一人娘は好奇心旺盛で、私のやることに強い興味を示します。私が料理の盛りつけのイメージを水彩画で描いていると、見よう見まねで絵の具を使い、自宅の庭で栽培した野菜のスケッチを始めたりする程です。その姿は真剣そのもので、画材を観察して細かな特徴を捉えることにも驚かされます。愛しい娘とそうした楽しい時間を過ごす中、「パパは美味しいご飯を作るコックさんでしょ。私も大きくなったらパパみたいなコックさんになる。」と言ってくれました。それは調理師である私にとって嬉しく幸せなひと時でしたが、ある思いが私の頭の中をふとよぎりました。“私は娘に誇れる生き方をしているだろうか”と・・・。

純粋な心で私を見つめている幼い娘から尊敬される父親で在る為には、仕事で成果を上げると共に家族を守る強い男でなくてはなりません。「仕事」と「家庭」は分けて考えられがちですが、私は互いに連動し干渉するものと考えています。仕事に没頭し成果を上げてこそ家族を守れるのであり、また家族を守る為だからこそ仕事に没頭し成果を上げられるのだと思います。

現在、私は施設における“食”に関する全てのサービスを担う部署である「フードサービス部」の責任者として現場を統轄しています。私達フードサービス部の使命は「安全で美味しいお食事をお出しすること」です。食材の品質を見極め、適正価格で購入し、利用者様から喜ばれるお料理を作る為に、妥協は一切許されません。前述の“私は娘に誇れる生き方をしているだろうか”という問いに対する判断の基準は、「妥協しない自分であるか否か」だと思っています。ともすれば「まあいいか」とか「仕方がない」といった言い訳をして、妥協してしまいそうになる弱い心の存在も自覚しておりますが、そんな時こそ娘の顔を思い出して、正しい仕事に邁進しようと決意も新たに闘志を燃やしています。

娘にとって“カッコいい自慢のパパ”で在る為に、また妻にとって“頼りがいのある素敵な夫”で在る為に、専門職として努力を惜しまず研鑽を積み、調理師として一流の仕事を行って参る所存です。

すべては利用者様の為に。そして愛する妻と娘の為に。

理事長就任のご挨拶

この度、故 塩原理事長の後任として理事長の重責を担うこととなりました。医療法人昭友会は、昭和52年埼玉森林病院の開院以来、この滑川町で医療・福祉活動を行って参り、地域の皆様のご支援により現在に至っております。

今後も地域の皆様の信頼される医療法人を目指し地域の医療・福祉の発展とサービスの向上に職員一同更なる努力をして参る所存でございます。

前理事長同様、ご指導ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

医療法人 昭友会 理事長 野 小 生 周 作
の お も しゅうさく

いづみ夏祭り ★8月3日(土)



いづみケアセンターの夏の風物詩「いづみ夏祭り」が今年も盛大に開催されました。幕開けの盆踊りでは地元の婦人会の皆様が、見事な踊りで先導して下さいました。太鼓は腕に覚えのある男性利用者様や男性職員が、交代で“ばちさばき”を披露しました。秩父音頭や炭坑節、東京音頭で盆踊り会場は大いに盛り上がりました。焼きそば、フランクフルト、かき氷、ところてん、冷やし胡瓜、飲み物等、露店風の出店も大賑わい。締めくくりはスイカ割り。利用者様も子供達も大活躍でした。ご協力頂いたボランティア様、地域の皆様、ご来場頂いた家族様、全ての方々に心から感謝申し上げます。



「敬老の日」長寿を祝う会 ★9月16日(月)



長寿を祝う会は施設最大の式典です。全ての利用者様が主役ですが、今年も最高齢の方をはじめ、米寿や喜寿等の人生の節目をお迎えになられた16名の利用者様に、表彰状と記念品をお送りさせて頂きました。受賞の際の皆様の凛とした表情は、感動を与えて下さいました。皆様おめでとうございます。表彰式の後、プロのデュオユニット「エターナル・ジャーニー」さんによるミニコンサートが行われました。懐かしい唱歌や季節の歌等、心地良い歌声で披露して下さいました。会場はいつしか大合唱となり、一体感に包まれました。

全国介護老人保健施設石川大会

平成25年7月24日から26日までの3日間の日程で、石川県金沢市に於いて「第24回全国介護老人保健施設大会」が開催されました。日本全国から集まった精鋭たちに交じって、当施設から3名の職員が日頃の研究や取り組みの成果を演題発表という形で全国に発信しました。発表者、演題名は下記の通りです。今後も各種サービスの品質向上を目指し、施設一丸となって研究・研鑽に努めて参ります。

大塚貴将さん(3階3番館 介護福祉士)



「日中の運動による生活リズムの改善」
～楽しく遊んで夜はぐっすり～

小澤則子さん(2階2番館主任 介護福祉士)



「利用者様の“今”に寄り添って」
～教えられた仕事の意味～

吉澤完志さん(2階4番館主任 介護福祉士)



「事故報告書の活用とその効果」
～「結果」から読み取れる「原因」を探って～

通所「夏祭り」



通所課では8月19日(月)から22日(木)までを「夏祭りの日」とし、連日お祭りを楽しみました。盆踊りでは、踊りの上手な利用者様がリードして下さいました。焼きそば、たこ焼き、お好み焼き、フランクフルトにジュースすくいの出店も出て、どこも大盛況でした。とても賑やかな4日間でした。

通所「長寿を祝う会」



9月13日(金)と14日(土)の両日、通所課の「長寿を祝う会」が行なわれました。大勢の家族様にもご出席頂き、有難うございました。今年は職員劇団「いづみ座」による「水戸黄門」を上演しました。お馴染みの勧善懲悪のストーリーは正に日本人好み。当施設の看板女優「馬場裕美」や「森田みずき」、全役者陣の迫真の演技に多くの喝采が贈られました。利用者様も職員も共に楽しんだ2日間でした。

特集！！ 当施設の委員会活動を探る！！

今号の特集は「委員会活動」です。当施設ではサービス向上を狙いとし、各種委員会が精力的に活動を展開しています。委員会では、施設が提供しているサービスの品質を評価すると共に、問題点を抽出し対策を立案しています。施設が取り組む「創意工夫」の最前線をご紹介します。

●パッドクラブ

清潔で快適な「根拠ある排泄ケア」を追求しています。パッドクラブが中心となって、ケアに携わる全職員に紙オムツの装着並びに排泄を経験させ、その実体験を通して積極的にオムツ外しを推進しています。また適切な紙オムツの選択・装着を研究しています。

●湯々クラブ(ゆうゆうクラブ)

利用者様お一人お一人に心地良い入浴時間をお過ごし頂く為、安全且つ快適な入浴法や職員の動線、効率やシステムを研究しています。「自分だったらこうして欲しい」を常に考え、現在入所課では少人数での入浴を実践しています。

●事故防止対策委員会

“その人らしい生活”と“事故の無い安全な施設”の両立を目指し、「事故発生原因に基づいた根拠ある対策」の構築に取り組んでいます。家族様から頂戴する情報も、対策を立てる上で有力なヒントになります。

●感染対策委員会

感染の原因となる菌類を外部から持ち込まない事が最大の予防法です。しかし万が一、感染症が発生した場合、正しい知識と手法で拡大を防がなくてはなりません。本委員会では感染症の流行や、予防・治療に関する最新の情報をいち早く入手し、全職員への教育・啓蒙を強化しています。

●さわやかクラブ

当施設の2大イベントである「夏祭り」、「長寿を祝う会」をはじめ、利用者様の誕生日や季節行事、外出レクリエーション等、施設内で企画運営される全ての楽しみの活動を支援しています。キーワードは“感動”。委員の面々は「おもてなしの心で取り組んでいると、利用者様の喜びが自分の喜びに変わる瞬間を実感する」と語ります。細かな作業の多い委員会ですが、見える成果に大きな“やり甲斐”も感じています。

●広報委員会

本紙「広報いづみ」の編集を進める委員会です。毎年1月、4月、7月、10月の年4回発行しています。中でも巻頭言は各部署の責任者が“今の想い”を率直に述べる場です。運営方針や今後の方向性も垣間見え、多くの読者様から好評を博している必見のコーナーです。今後も発行を心待ちにして頂ける様な紙面作りを心掛けて参ります。

●身体拘束廃止委員会

基本的人権の考え方から、安易な身体拘束は許されません。安全管理上、一時的にやむを得ないケースが仮に発生した場合、速やかに解除へ向けての対策が立てられます。当施設は、「身体拘束は利用者様をお守りするケアではない」という考え方を取っています。現在、当施設に身体拘束の方は一人も居りません。

●口腔ケア委員会

口腔内の衛生状態の良否が、嚥下性肺炎と密接な関係にある事は良く知られています。当施設では歯科衛生士、管理栄養士を中心に、ケア現場のスタッフが協同して口腔衛生を推進しています。また、食べる喜びを末長く維持して頂ける様、口腔体操にも力を入れています。

●フードサービス委員会

献立内容や味付け、提供頻度や盛り付けの形態、栄養価や使用する食器類等、食に関するあらゆるサービス向上を目的として、各部署から選出された委員が討議を重ねています。家庭の延長線上にある“生活の場”として極端な管理に走ることなく、「美味しいものを美味しい状態でお出しする」というシンプルなコンセプトで取り組んでいます。

新入職員紹介

①氏名 ②職種 ③好きな食べ物・嫌いな食べ物 ④趣味 ⑤ひと言メッセージ



①金子 浩子
②事務職
③スイーツ・辛いもの
④旅行、ゴルフ、手芸
⑤どうぞお気軽に話し掛けて下さい。



①武藤 美也子
②准看護師
③チョコレート・生もの
④ダンス観賞
⑤笑顔で元気に頑張ります！



①小林 美穂
②看護師
③全て・なし
④旅行
⑤いつでも声を掛けて下さい。



①大場 美映
②介護職(入所)
③天ぷら・トマト
④映画観賞・旅行
⑤宜しくお祈りします。



①羽石 佐織
②介護職(通所)
③お寿司・なし
④お風呂
⑤初めての職種ですが、頑張ります。